

小出裕章さん講演会

「未来を担う子どもたちのために」



撮影:松岡広樹

3・11福島原発事故から3年半。汚染水問題など解決されず、事故の原因も不明。いまだに約14万人の被災者は避難生活を強いられ、とりわけ放射能の影響を受けやすい子どもたちの健康は心配です。そのことは政府やTVなどのマスメディアからはあまり聞こえてきません。

フクシマで何が起こったかを知ることで、私たちは子や孫の世代に何を伝えるべきかを考えたいと思いました。原子力の専門家として40年以上にわたり、原発の真実を訴え続けた小出裕章さんのお話を、この町でみなさん方と聞きたい、という思いがようやく結実したものです。どうぞ、お越し下さい。

講師プロフィール 小出裕章(こいでひろあき) 京都大学原子炉実験所助教。1949年東京生まれ。東北大工学部原子核工学科卒業、同大学院修士課程修了。放射線被害を受ける住民の側に立って活動。原子力の専門家としてその危険性を訴え続けている。著書は『放射能汚染の現実を超えて』(河出書房新社)他多数。

日時：9月21日(日)
午前10時～11時30分(開場9:30)
島本町ふれあいセンター・1階ケリヤホール

- ・JR島本駅から徒歩8分、阪急水無瀬駅から徒歩15分
- ・阪急水無瀬駅からバス約5分、徒歩3分(若山台センター行き役場前下車)

大阪府三島郡島本町桜井3丁目4番1号
(駐車場は備えていますが台数に限りがありますので、公共交通機関でお越し下さい。)

- *定員280名(定員になり次第、入場をお断りすることをご了承下さい。)
- *参加費500円(高校生以下無料～予約は必要です～チケット前売りあり。予約受付も可。定員になり次第、販売を終了させていただきます。)
- *保育あり(子ども一人500円 定員がありますので、9月14日までに必ず電話で下記まで申し込んで下さい。)

(問い合わせ・予約&保育の申込先)

☎075-962-2597 はたなか ☎075-961-4450 みやまえ ☎075-962-3062 ひらの

主催 ぴあ・ネット/100万年の会

